

東鉄連 10月理事会議事録

△と き 平成26年10月23日(木)午後4時30分より午後6時25分

△ところ 浦安鐵鋼会館・第1会議室

〔出席者〕 齊藤栄一・梶哲夫・遠藤重康・斎藤正一・井上憲二・山中潔・大橋秀人・鈴木正通・長谷川修・山岸邦幸・岡部耕喜・東郷進一・仲井公哉・大岩正和・秦弘志・中島貞光・出店孝一・奥澤公明・小林光徳・山田秀之・瀬瀬元・星野義春・五藤卓哉(以上24名)

〔欠席者〕 中村昭夫・原敏博・市野勝昌・牛込章守・中村智美・福井英人・本間一径・古畑博正・村山和雄・佐藤義晴・保坂英司・飯嶋敏彦・石塚宏明・荒井保永・松本延寿・出店文雄

〔司会〕 梶副会長

〔記録〕 五藤

○=当日の発言、意見

◎=決定、承認事項

<1>あいさつ事項

1. 齊藤会長挨拶

本日、正午から相談役昼食会があり、上期の実施した事業について報告した。また、来年度は東鉄連創立60周年を迎えるので、それに関連した各事業について説明し、協力をお願いした。本日も多くの議題を上程しているのでスムーズな議事の進行をお願いしたい。

<2>ギネスに挑戦! 準備の件

△プレゼンテーション

△守屋智喜氏 (株)セレスポ東京支店次長

△会場候補・東京タワー下・駐車場、昭和記念公園

○10月、11月はいろんなイベントがある。候補日は来年の12月6日(土)、13日(土)。

○会場候補として有力なのは東京タワー下・駐車場。こちらも創設55周年。鉄塔で我々業界と関連性がある。天候が小雨の場合も一度、屋内で待機できる。

○本日、行った相談役昼食会でも報告した。こういうイベントを開催することは会の活性化につながり各会社の従業員同士の交流の場になるのでいいと相談役の方からご意見を頂いた。

○1500名規模のイベントになる。

○ギネスに挑戦! は概算でいくらかかるのかという質問があった。

○ギネスへの申請費だけで30万円。他ギネスに登録するだけの費用で100万円。最低130万円かかる。その他、会員の会社名が記載されている認定書@4000×300枚等を含め300万円。その他、会場費、設備費など400万円程度と見ているが会場が決まらなると、どの程度費用がかかるか正直分からない。概算で申し訳ないが700~750万円程度と予想する。

<3>報告・承認・反省事項

1. 各地区異動・行事報告ならびに予定

京橋鉄友会=行事~10月24日(金)11時30分よりタイ研修打ち合わせ会(京橋鉄友会事務所)

10月28日(火)午後6時より大川会長講演会と若手交流会(芝本産業(株)4階)

11月1日(土)ゴルフ大会(東京ゴルフ倶楽部)

11月5日(水)~9日(日)海外研修旅行会(タイ)

11月20日(木)午後6時30分より絵画教室(京橋鉄友会事務所)

12月10日(水)午後5時より理事会、午後6時より忘年会(新橋「新橋亭」)

12月20日(土)午後6時30分よりコンサート(紀尾井ホール)

平成27年1月5日(月)正午より新年会(茅場町「鉄鋼会館801」)

1月14日(水)午後2時よりANAの機体工場見学

2月27日(金)午後6時30分より料理教室・タイ料理(銀座クッキング)

本所鉄交会=行事~11月5日(水)午後6時より秋の懇談会(浅草ビューホテル「ル・リアン」)

11月21日(金)音楽の夕べ(浦安ブライTONホテル)※亀戸鉄睦会と共催

○今回で共同開催は4回目

平成27年1月6日(火)午後5時より新年会(東京會館)

神田鉄栄会=行事~11月14日(金)午後7時よりボウリング大会(東京レジャーランボウル)

平成27年1月23日(金)新年会(芝浦「牡丹」)

平成27年2月5日(木)～8日(日)海外視察旅行会(台湾) ※東京鋼管会と共催

城南鉄鋼会=行事～12月3日(水)忘年会(大森「天富久」)

平成27年1月23日(金)新年会(大森アートホテルズ)

亀戸鉄陸会=行事～11月9日(日)KTG会・ゴルフコンペ(四街道ゴルフ倶楽部)

11月21日(金)音楽の夕べ(浦安ブライトンホテル)※本所鉄交会と共催

12月16日(火)午後6時より役員会ならびに忘年会(さくら井)

平成27年1月9日(金)午後5時より総会、午後6時より新年会(東武レバント東京)

城北鉄交会=行事～12月5日(金)午後5時30分より役員会、午後6時30分より忘年会(青山「サンタマリア」)

平成27年1月14日(水)午後6時30分より新年会(ホテルラングウッド)

東京鋼板シャープ組合=行事～11月26日(水)午後6時30分より劇団四季「マンマ・ミーア」鑑賞会

12月2日(火)午後6時より役員会(新宿「どん底」)

12月6日(土)ゴルフ会(鷹之台カンツリー倶楽部)

平成27年1月19日(月)午後6時より新年会(日比谷「松本楼」)

異動～加藤鋼板株、花岡金属株がともに廃業のため退会

東京鋼管会=行事～12月5日(金)～6日(土)忘年会(熱海「悠楽館」)

平成27年2月5日(木)～8日(日)海外視察旅行会(台湾)

※神田鉄栄会と共催

異動～日鉄鋼管通商株がイゲタサンライズパイプ株と合併により退会。イゲタサンライズパイプ株は会員として残る

宮脇鋼管株東京営業部が移転。新住所は〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-12-2 ASKビル9階。TEL03-5642-1255、FAX03-5642-1257

江戸川鉄栄会=行事～10月29日(水)午後6時より役員会(新浦安「市民サロン」)

2. 関連会議報告

△市場調査委員会(10.21)

○9月は8月比販売増加となったが、これは稼動日数増によるものである。日当りにすると横ばいか若干悪いという声も聞かれた。在庫は適正だが、市中の雰囲気はいまひとつ精彩に欠けている。現状、なんとか踏ん張っている。

3. 相談役昼食会報告の件

△とき=10月23日(木)正午より

△会場=茅場町「鉄鋼会館805室」

○出席者は正副会長と相談役

○正副会長4名と相談役5名が出席。東鉄連より上期事業ならびに創立60周年関連事業について説明があり、協力をお願いした。

<4>協議事項

1. 第5回鉄鋼流通団体合同野球大会経過報告の件

△東京鉄鋼販売業連合会、全国厚板シャリング工業組合東京支部、浦安鐵鋼団地協同組合との団体合同開催

△平成26年8月22日(金)午後6時主将会議

△9月21日(日)より試合開始

○決勝、準決勝は順調にいくと11月16日(日)

2. 東鉄連主催・講演会実施の件

△主管=トレンドG

△とき=平成26年10月29日(水)午後3時30分より午後5時(質疑応答含む)

△会場=茅場町「鉄鋼会館801」

△演題=「国土強靱化論～日本を強くしなやかに～」

△講師＝藤井聡氏（内閣官房参与、京都大学大学院教授）

△参加者＝36社73名+業界紙記者4名+事務局2名＝79名

3. 全鉄連主催・第11回鉄鋼営業中堅社員研修講座の件

△とき＝平成27年11月7日(金)午前9時開講

△会場＝浦安鐵鋼会館2階ホール

△参加申込み＝27名

△会費＝1万4千円

○昨年より参加人数が少ないので参加をお願いしたい

○なぜ、こんなに会費が高いのか質問が出た

○はじめ全鉄連の収益事業として考えた

○昨年、観させてもらったが、参加型の研修で内容はとても良い

4. 東鉄連主催・職場のメンタルヘルスケア講習会実施の件

△主管＝教育事業G

△とき＝平成26年11月25日(火)午後4時より午後6時

△会場＝鉄鋼会館701号室

△講師＝川西由美子氏（ランスタッド株 EAP総研 所長）

△参加申込み＝16名（うち業界紙記者2名）

○案内を出して1週間ほどなので申込みが集まっていない。経営者、管理者向けのセミナーなので、ご興味のある方は参加してほしい

○講師料、室料などで費用は約25万円、予算内である。

5. 東鉄連主催・ボウリング大会準備の件

△主管＝レクリエーションG

△とき＝平成27年1月17日(土)午前10時競技開始

午前11時30分より懇親会「リラッサ」

△会場＝東京ドームボウリングセンター

○参加費：1人3千円

○定員：120名

○会場：東京ドームボウリングセンター

5階16レーン、4階14レーン（4階のみ貸切り）

○参加対象：東鉄連会員会社従業員と（その家族）

○競技：1人2ゲーム

○男女個人戦の他、団体戦を行う。上位4名のスコア合計で順位を決定、各団体、最低4名は参加をお願いしたい。

6. 東鉄連主催・落語鑑賞会準備の件

△とき＝平成27年1月29日(木)午後5時30分開場、午後6時開演

△会場＝三越劇場 △限定90枚、11月19日販売開始

7. 1日研修会準備の件

△主管＝トレンドG

△とき＝平成27年3月26日(木)

△見学先＝羽田クロノゲート、レストビヴィラ羽田（村山鋼材株） △定員＝40名

△参加費＝無料

△行程：東京周辺集合12:30（12:40出発）⇒（13:50）羽田クロノゲート見学

（見学時間：90分）⇒バス移動10分（15:40）レストビヴィラ羽田（村山鋼材関連）（見学時間：50分）16:30出発⇒（16:45）JR蒲田駅解散

※集合場所は東京駅周辺、八丁堀駅、山の手線駅周辺を考えている

8. 第52回鉄鋼新人中堅社員教養講座準備の件

△とき＝平成27年4月15日(水)講座、16日(木)工場見学
△会費＝1万3千円 △会場＝浦安鐵鋼会館2階ホール
△共催＝鉄鋼新聞社
△見学先＝新日鐵住金鹿島製鉄所
△当番団体＝神田鉄栄会

9. 東鉄連創立60周年記念式典ならびに平成27年度定時総会準備の件

△とき＝平成27年5月19日(火)
△会場＝東武レバント東京 ※平成27年度定時総会と併催
△当番団体＝本所鉄交會

◎従来の周年行事で行なった記念講演は行なわず、午後5時より定時総会と祝賀会(式典と宴会)

◎参加者300人(来賓・メーカー及び商社・会員)を前提、会費は10,000円(メーカー及び商社からも徴収)

◎会からの負担金大よそ200万円

◎総会受付・総会司會は本所鉄交會が担当になった。懇親会の司會は咲くら氏に決まった

◎お土産は山田屋の人形焼(定価1300円⇒1000円)に決まった

10. ビジネス・アイ東鉄連会員へお知らせの件

○この新聞の前身は日本工業新聞である。発行部数は15万3千部。東鉄連會員会社に取材し、その会社や社長の人なりを紹介して記事にしたいと申し入れがあった。このような記事が掲載されることで各社のPRや社員採用にもプラスになるのではないかとのことだった。ただ、同誌の意向としては記事が掲載された会社には1年間の購読をお願いしたいということで購読料は約5万円になるそうである。以上の説明があり、東鉄連として協力していくことは難しいとの結論であった。

11. 東鉄連親睦ゴルフ大会準備の件

△とき＝平成27年5月9日(土)
△場所＝鷹之台カンツリー倶楽部 共催＝産業新聞社
○12組取っている
○団体対抗戦を昨年に続き行う。

12. 平成26年11月～来年1月期に向けての市況動向懇談會

○東郷進一(棒鋼)

スクラップ下落もあって東鉄は3千円値下げした。東鉄は1年ほど発表価格を動かさなかった。このたびの値下げは実勢価格に合わせたものと受け取っている。振り返れば、この1月に製販とも値上げの動きがあったが、2月、急速に市況環境が悪化したため不調に終わった。その後、ダラダラとした弱い地合いの相場展開となっていた。店売りについては値下げがあったが、価格を維持するつもりである。9月に関東メーカー11社に投入された明細は約30万トンだった。それも9月前半に集中していた。その後、ゼネコンは様子見に入り、当用買いに終始している。

○出店孝一(形鋼)

東鉄連形鋼部會の調査によると9月度の販売総量は15.1%増で持ち直した。倉入れ入荷が32.3%増で伸びたものの月末在庫量は0.6%増と横ばいであった。直接販売は19.3%増。倉出販売は12.2%増。販売総量は前年同月比20.7%減、在庫は11.5%増と膨らみ、需給が引き締まっていない状況である。契約残は14.5%減。H形鋼、一般形鋼ともに出荷量は回復傾向にあるものの、今後の市況は今週発表された東鉄11月契約、全品種3千円値下げの影響を受け、弱含みで推移していくものと見られる。

○山岸邦幸(薄板)

需要産業動向は2014年8月四輪車の生産は63万4千台。前年同月比6.7%減。2ヶ月連続で減少。国内需要は33万台。前年同月比9.1%減。輸出も8.1%減少。8月新設住宅着工戸数は、前年比12.5%減の7万3千戸。持ち家着工戸数、マンション着工戸数とも今年2月から前年比で減少している。

7月に報告したとき、いつでもどこでも仕入れられると報告したが、現状、その裾野は広がっている。一部、表面処理で動きはあるものの、全体感としては荷動きが乏しいままである。特約店在庫は出荷に見合った在庫量だが、売上停滞感からみると過剰感は拭えず、8月の薄板3品在庫も432万1千トンと7月よりかなり増加している。6月が大底で7月から動きだすと予想していたが期待はずれだった。秋需も期待していたが現状、目立った回復基調はない。相場は高炉メーカーの強気姿勢対し、トヨタの支給材料の値下げ、東鉄の値下げもあり、流通にとっては厳しい局面になっている。ユーザー指値は厳しいが、現在の需要環境では価格を下げて量も増えない。大きな下げ方向に行くとは考えにくい。

○縦縞元(厚板)

厚板部会の在庫販売調査結果では、9月販売量は前月比11.5%増。厚板の切板が15.8%増とその中でも一番増えている。9月在庫量はほぼ横ばいであった。しかしその中で定尺、不定尺の在庫量は18%増になっている。コイル在庫は28%減であった。好調なのは中小建機、トラック、大型建築、橋梁など。不調なのは厚板素材販売、大型建機、小型建築物など。好調なのは相変わらず好調だが、それ以外は低調である。同じ需要分野でも商流によって差が出ている。特に店売り素材販売が低位安定の状態が長く続いている。今後、建機、橋梁などは今年度内までそれなりに勢いがある。来年に向け土木セグメントが大量に出る予想。それ以外は停滞感が漂っている。昨年度より仕事量は出ている感じだが、期待値に比べると出ている量は少ない。メーカーはタイトであると言っているが市中にその実感が全くない。ロールも1.5ヶ月あれば十分である。価格は弱含みである。東鉄の値下げの影響で市況は下がると予想される。素材、切板の価格はすぐに下げるという状況ではない。

○山田秀之(鋼管)

9月は8月よりも稼働日の関係で増えているが、前年同月では横ばいである。期待していたほどの荷動きは見られず、今ひとつで9月が終わってしまった。10月に入ってから、若干上向き加減だが、予想を下回るのではないかと。土木、建築の大型物件を中心に加工にかかわる分野では忙しい。それ以外ところはない。在庫では高炉系の鋼管にメーカー出荷遅れの影響が出ており、とくに白ガス管にタイト感が出ているが、それ以上に出荷が悪い。市況は若干弱含みの品種もあるが、なんとか横ばいを保っている。先行きの荷動きは現状のままで大きな変化はない。

13. 各委員会報告の件

事業企画委員会(遠藤)

○今年度の東鉄連事業は下期に集中してしまった。来年度からはもっと平準化して開催してほしい。東鉄連事業により多くの参加者が得られるようご協力をお願いしたい。

◎ゴルフ大会の日程は5月9日(土)、場所は鷹の台カンツリー倶楽部で決定した 経営情報委員会(井上)

○前回と同じ形式で賞与と年末年始の休業についてのアンケートを実施する。10月下旬にアンケート用紙を郵送する。11月11日締切で11月18日頃に結果を代表者親展で郵送する。

<予告事項>

△11月常任理事会

とき=平成26年11月20日(木)午後4時30分より常任理事会(京橋鐵友会事務所)

△12月理事会(忘年会を兼ねて)

とき=平成26年12月18日(木)午後4時30分より理事会後、忘年会(会場未定)